



大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター） 飲食店事業者募集 参考資料

大阪府立男女共同参画・青少年センターはドーンセンターという愛称で親しまれており、それは、物事の始まり、夜明けを意味する英語のDAWNと、「ドーンと试试看よう」という大阪の女性たちの心意気を兼ねた言葉です。

このドーンセンターでは、大阪府における男女共同参画の発信地として、様々な取り組みを行っています。



大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）について

大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）とは、こんな施設です！

●基本情報

施設名称	大阪府立男女共同参画・青少年センター
所在地	大阪府大阪市中央区大手前1-3-49
規模	地上10階、地下1階（鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造） ※利用エリアは地上7階、地下1階 敷地面積：3,170.02㎡ 建築面積：1,971.18㎡ 延床面積：14,173.24㎡
所在地	1994（平成6）年



●フロア概要

- ホール
- 会議室のフロア
- 会議室のフロア
- 大阪府執務室
- 施設の利用受付
情報ライブラリー
- パフォーマンススペース
- NPO協働フロア
(ワークステーション)



飲食店

ドーンセンターの取組み

貸ホール・会議室

会議室やホールなどを貸出しており、男女共同参画に関するイベントだけに留まらず、交流、文化・創造・表現の場として幅広くご利用いただいています。

ホール



セミナー室



特別会議室



パフォーマンススペース

貸出時間

火曜日～日曜日
午前：9時30分～12時00分
午後：13時00分～17時00分
夜間：18時00分～21時30分
※曜日・時期により利用料金は異なります。

情報ライブラリ

2階の情報ライブラリーでは、女性問題の解決、男女共同参画社会の実現をめざすさまざまな活動を情報でバックアップするために、図書・行政資料・雑誌・グループ資料・視聴覚資料・各種データなどを広範囲にわたって収集しており、図書の貸出等を行っています。どなたでもご利用いただけます。

開室時間

火曜日～土曜日
午前9時30分～午後9時30分

日曜日・祝日
午前9時30分～午後5時



蔵書数は、図書や雑誌等あわせて、10万冊以上！
視聴覚資料も多数取り揃えています。
(令和4年12月末時点)

情報ライブラリー前の自習スペースでは、図書や資料を読んだり、憩いの場として利用者の方々に親しまれています。



大阪府広報担当副知事 もずやん

相談事業など

ドーンセンター内の「女性のためのコミュニティスペース」では、コロナ禍において孤独・孤立で不安を抱えたり、生活に困窮している女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、悩みや不安をお聞きするとともに、情報提供や、必要に応じた生活用品等の提供を行っています。その他、女性相談や一時保育など、女性を支援する様々な事業が行われています。

こどものへや



「女性のためのコミュニティスペース」

不安に思うこと、困っていること、誰かに聞いてほしいと思うこと、どこに相談に行ったらいいのかわからないこと、どうぞ気軽に話しに来てください。情報探しもお手伝いします。予約は不要です。無料です。女性の支援スタッフがお待ちしています。



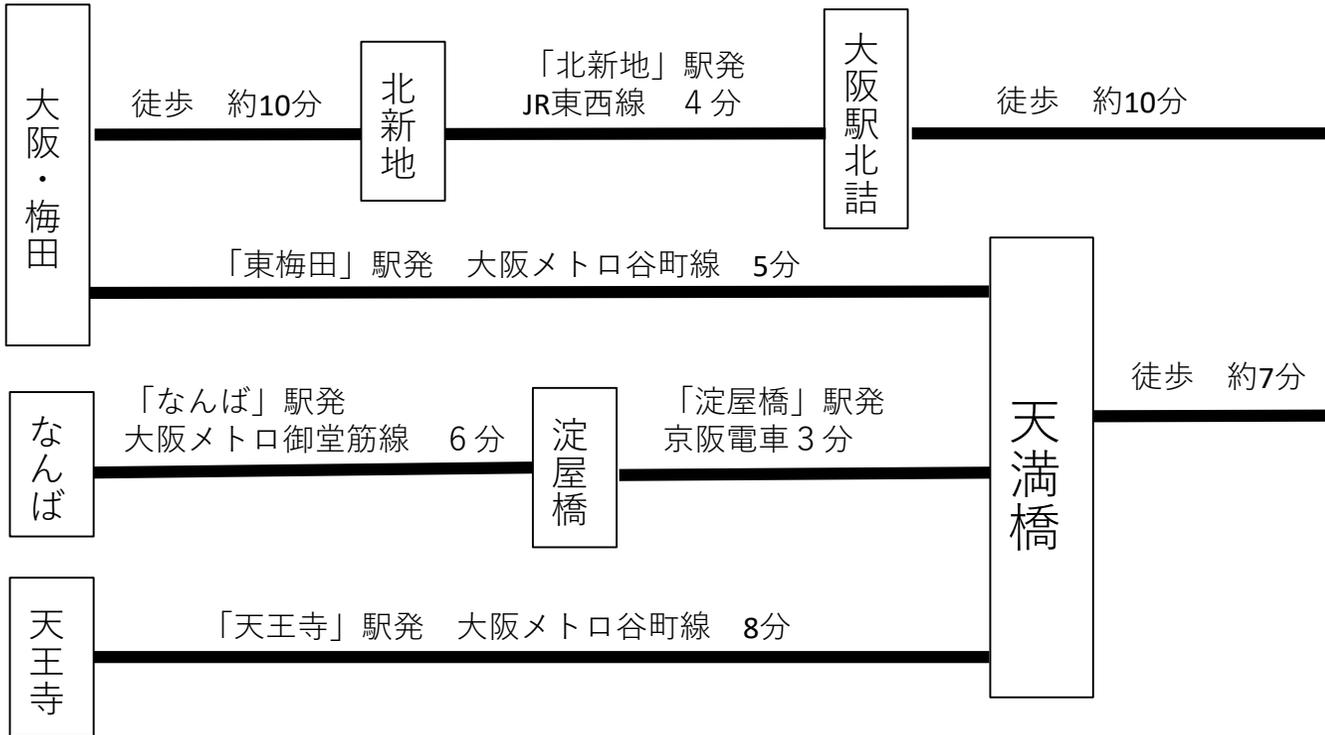
毎日、様々な目的でたくさんの利用者みなさまで賑わっています！



ドーンセンターへのアクセス

大阪メトロ谷町線・京阪「天満橋」駅近くの好立地！！

ドーンセンターは、大阪メトロ谷町線・京阪「天満橋」駅①番出入口から東へ 約350m（徒歩7分）！また、JR 東西線「大阪城北詰」駅②号出入口から西へ約550m（徒歩約10分程度）と、好立地の場所にあります。



大阪府立男女共同参画・青少年センター
(ドーンセンター)

ドーンセンター周辺情報



天満橋駅周辺 (CITY MALLなど)

駅や商業施設、ビジネスエリアや 観光スポットからのアクセスも抜群!!



周辺には、CITY MALLやOMMビルなどの商業施設、大阪府庁本館・別館、大手前病院、大阪歯科大学病院、テレビ大阪、追手門学院などの各種施設、大阪城が立地しており、様々な方からの来店が見込めます!



大手前病院※公式サイトより



大阪府庁



大阪城

2024年春、ドーンセンターの近くに大型宿泊施設が誕生します!!

※大和ハウス工業株式会社様公式HPより右記記事引用

2024年春、ドーンセンターの東側に「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」が開業されます。開業によりさらにドーンセンター周辺の往来数が増加し、「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」を宿泊先とした周辺地域の活性化が期待されます。



開業予定地

関西初となるダブルツリーbyヒルトンが誕生、大阪に3軒目のホテル進出

「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」が
2024年春に開業予定

ヒルトン（本社：米国バージニア州、取締役社長 兼 最高経営責任者：クリストファ J. ナセッタ）と大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：芳井 敬一）は、「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」の運営受託契約を締結したことを発表しました。同ホテルはヒルトンが運営し、2024年春の開業を目指します。



ホテル外観（イメージ）

「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」はヒルトンにとって、大阪で3軒目のホテルとなります。関西初の進出となる「ダブルツリーbyヒルトン」は、世界49の国と地域に615軒以上のホテルを展開している、ヒルトンの中でも急成長中のアップスケール・ホテルブランドです。

同ホテルは、株式会社日本経済新聞社と大和ハウス工業株式会社が進める、大阪市中央区の日本経済新聞社旧大阪本社跡地の複合施設「大阪・大手前一丁目プロジェクト」の施設内にあります。「ダブルツリーbyヒルトン大阪城」は、同施設の6階から20階まで15フロアに展開します。大阪城に最も近いホテルの一つで、最寄りの天満橋駅から徒歩約5分の距離にあります。また近隣には、春に美しい桜を眺めることができる大川が流れています。